

第2回 田原本町デジタル交通サービス導入推進協議会 議事録

1. 会議議事

■ 日時：2024年2月29日

■ 場所：書面による開催

2. 議事録

(1) 田原本町におけるデジタル交通サービスの今後の取組方針について

- ・全会一致で田原本町におけるデジタル交通サービスの今後の取組方針（案）が承認された。

(2) 今後の取組方針に関するご意見

■ 中野委員（東京大学 教授）

- ・田原本町で計画されている交通サービスは、一定の需要はあると見込まれる。ただし、主な目的地となる田原本駅付近は狭隘な道路、それに加えて鉄道踏切がある。現在の技術においては、当地で安全で円滑な自動運転サービスを実現することは困難である。田原本町企画財政課からの提案通り、タクシー初乗り料金助成事業（タワラモトンタクシー事業）および、令和5年11月から新たに区域運行型デマンド交通の運行事業等を拡充することの方が効果は高いと思われる。

■ 森委員（青垣生涯学習センター 公民館長、田原本町 教育委員会 教育部長）

- ・技術的な課題・問題点を解消し、自動運転のルートを設定することは非常に困難と考えるので自動運転の実証運行については見送らざるを得ないとする。ただ、定時定路線型コミュニティバスの運行もできなくなるなか、タワラモトンタクシー事業また、区域運行型デマンド交通の運行だけでは、地域公共交通は充分とは言えないと考えます。なので、新たな地域公共交通等の検討は、必要であると考えます。

→（事務局）

ご意見を踏まえ、田原本町において、区域運行型デマンド交通の拡充など継続して新たな地域公共交通について検討していくものとします。

以上